

嬉野台生涯教育センター 様

/ 月度汚水処理施設管理結果集計表

現場名 嬉野台生涯教育センター

令和 5 年 / 月 3 / 日

## 計 量 証 明 書

2023年1月17日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年1月6日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

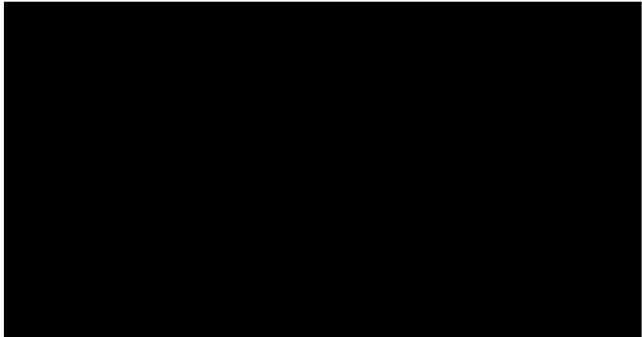
計量の対象	計量の結果	計量の方法
*透視度 (度)	30 以上	JIS K0102-9
*臭気	微下水臭	JIS K0102-10.1
*外観(色相)	微黄色	JIS K0102-8
水素イオン濃度(pH)	7.1 (24°C)	JIS K0102-12.1
浮遊物質(SS) (mg/L)	2	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表9
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	12	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	9.9	JIS K0102-21, 32.3
塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> ) (mg/L)	61	JIS K0102-35.2
窒素含有量 (mg/L)	30	JIS K0102-45.2
リン含有量 (mg/L)	4.2	JIS K0102-46.3.1
*大腸菌群数 (個/mL)	30 未満(定量限界)	JIS K0102-72.3

備考:

(\*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)

# 計 量 証 明 書

2023年1月17日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

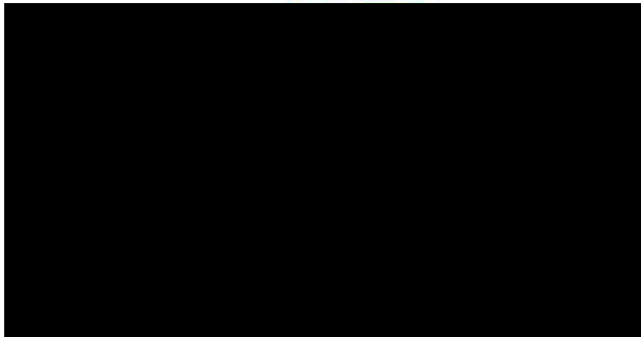
採 取 日 2023年1月6日  
採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計 量 の 対 象	計 量 の 結 果	計 量 の 方 法
窒素含有量 (mg/L)	30	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	4.2	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考： 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

# 計 量 証 明 書

2023年2月1日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年1月20日                      採取時刻 9時00分   採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター              容 量 190m<sup>3</sup>/日   人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水                      所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	10	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

## 計 量 証 明 書

2023年2月1日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年1月20日  
 採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分  
 採取区分 貴採取  
 施設名 嬉野台生涯教育センター  
 容量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
 試料名 浄化槽 放流水  
 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
窒素含有量 (mg/L)	33	JIS K0102-45.2
リン含有量 (mg/L)	4.4	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考:  
 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5 年 1 月 3 日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温: 8 °C	作業時間	14:05 ~ 15:00		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	299.2 m <sup>3</sup>		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	5 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消濁汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	6 °C		曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	7.3	放流水	消泡ポンプ	故障
	DO	1.1 mg/l		水温	5 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.2
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)	
	スカム発生状況	有・無	処理状況異常有(注せ)		
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアークリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/l			
接触酸化槽	水温	6 °C			
	pH	7.2			
	DO	1.3 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和5年 1月 6日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	■■■■■	
天候: 晴	気温:	8 °C	作業時間	12:00 ~ 13:00	
管理士氏名:	■■■■■		作業者名	■■■■■	
浄化槽管理士番号	■■■■■		検印	■■■■■	
技術管理者名	■■■■■		放流水流量積算値	2993.2 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	5 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.7		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消臭汚泥管理	固形錠剤補給量	0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	5 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	7.3		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	5 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.2
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常有はせん		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアークリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	3600 mg/l			
接触酸化槽	水温	5 °C			
	pH	7.2			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5年 1月 10日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候: 晴	気温: 6	作業時間	12:30 ~ 13:10				
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	20127 m <sup>3</sup>				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	6 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無		
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否		
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否		
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量		1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量		0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量		0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無		調整ポンプNo.1		5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.2		5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー		5.4 A	
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1		17.0 A	
曝気槽	水温	6 °C	放流水	曝気ブローNo.2		17.0 A	
	pH	7.5		消泡ポンプ		故障	
	DO	1.0 mg/l		水温		5.5 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %		色相		微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気		有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH		7.2	
	曝気の状況	良・否		透視度		50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素		0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)				
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時					
	返送汚泥濃度	2600 mg/l					
接触酸化槽	水温	6 °C	処理状況異常有りせん				
	pH	7.2					
	DO	2.0 mg/l					
	曝気の状況	良・否					



嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5 年 1 月 13 日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候: (り)	気温: 14 °C	作業時間	14:25 ~ 15:15				
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2020.5 m <sup>3</sup>				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	6 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	良	否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無	有	無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否	良	否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	良	否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg		
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>		
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>		
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A		
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A		
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A		
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A		
曝気槽	水温	6 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A		
	pH	7.4	消泡ポンプ	故障			
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	6 °C		
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色		
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無		
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.3		
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上		
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/l				
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)				
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時					
	返送汚泥濃度	2600 mg/l					
接触酸化槽	水温	6 °C	処理状況異常有りません				
	pH	7.3					
	DO	2.0 mg/l					
	曝気の状態	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5 年 / 月 / 日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温: 8 °C	作業時間	12:30 ~ 13:15		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	被流水流量積算値	2049.3 m <sup>3</sup>		
実施事項		実施結果			
スクリーン	水温	8 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.2		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A
	移送量	2.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	8 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.2		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	8 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.5
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常有りヤル		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/l			
接触酸化槽	水温	8 °C			
	pH	7.5			
	DO	3.0 mg/l			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5 年 1 月 20 日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候: 晴	気温: 10 °C	作業時間	14:10 ~ 15:00				
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2020.5 m <sup>3</sup>				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	6 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	良	否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無	有	無
	荒目スクリーン	良・否		エアリーフトポンプの状況	良・否	良	否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	良	否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg		
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>		
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>		
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A		
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A		
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A		
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A		
曝気槽	水温	6 °C	放流水	曝気ブローNo.2	17.0 A		
	pH	7.3		消泡ポンプ	故障		
	DO	1.8 mg/l		水温	6 °C		
	SV <sub>30</sub>	- %	色相	微黄色			
	MLSS	1000 mg/l	臭気	有・無			
	臭気・泡の発生	有・無	pH	7.3			
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上			
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/l			
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)				
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリーフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時					
	返送汚泥濃度	2600 mg/l					
接触酸化槽	水温	6 °C	処理状況異常有はせん				
	pH	7.4					
	DO	4.0 mg/l					
	曝気の状況	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5 年 1 月 24 日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: <曇り>	気温: 6 °C	作業時間	12:15 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	3092.7 m <sup>3</sup>		
実施事項		実施結果	実施事項		実施結果
スクリーン	水温	8 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	8.3		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消臭汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機 械 室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	6 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.3	消泡ポンプ	故障	
	DO	1.7 mg/l	放流水	水温	6 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.1
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無	処理状況異常有(ませ)		
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	3600 mg/l			
接触酸化槽	水温	6 °C			
	pH	7.3			
	DO	5.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ	実施年月日	令和 5 年 1 月 27 日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: <D>	気温: 3 ℃	作業時間	14:00 ~ 14:40		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	3102.3 m <sup>3</sup>		
	実施事項	実施結果	実施事項	実施結果	
スクリーン	水温	6 ℃	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	8.0		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.4 A
	移送量	4.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	5 ℃	曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	7.0	消泡ポンプ	故障	
	DO	1.5 mg/ℓ	放流水	水温	5 ℃
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.0
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/ℓ
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常ありません	
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	3600 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	5 ℃			
	pH	7.5			
	DO	5.0 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			

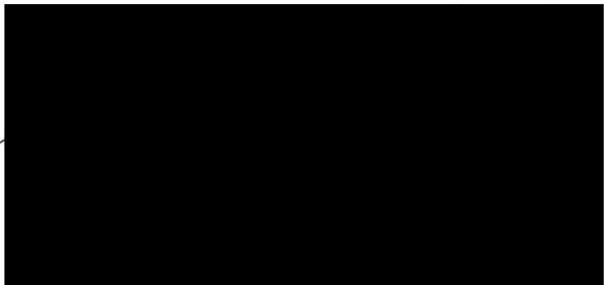
嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5年 1月 31日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候: 晴	気温: 7 °C	作業時間	12: 35 ~ 13: 20				
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	3117.3 m <sup>3</sup>				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	10 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		
	流入水 pH	7.0		スカム発生状況	有・無		
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否		
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否		
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg		
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>		
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>		
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A		
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A		
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.4 A		
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A		
曝気槽	水温	9 °C	放流水	曝気ブロワーNo.2	17.0 A		
	pH	7.0		消泡ポンプ	故障		
	DO	1.5 mg/l	水温	8 °C			
	SV <sub>30</sub>	— %	色相	微黄色			
	MLSS	1000 mg/l	臭気	有・無			
	臭気・泡の発生	有・無	pH	7.0			
	曝気の状態	良・否	透視度	50cm以上			
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/l			
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)				
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時					
	返送汚泥濃度	3500 mg/l					
接触酸化槽	水温	8 °C	処理状況異常なし				
	pH	7.5					
	DO	5.0 mg/l					
	曝気の状態	良・否					

# 定期点検業務報告書

検印 [Redacted]

施設名	嬉野台生涯教育センター 中継ポンプ槽			点検者	[Redacted]
点検日	令和 5 年 1 月 13 日 (金)				
ポンプ型式	1 号	80DLJ61.5	2 号	80DLA61.5	
ポンプ電圧	200V	ポンプ出力		1.5kW	[Redacted]
	点検項目	状況	備考		
マ ン ホ ー ル 内 部	マンホール蓋等の外観	異常 (有・ <del>無</del> )			
	スカムの状況等	異常 (有・ <del>無</del> )			
	堆積物の状況等	異常 (有・ <del>無</del> )			
	異常な水位の上昇	異常 (有・ <del>無</del> )			
	ポンプの稼働状況	異常 (有・ <del>無</del> )			
	逆止弁の動作状況	異常 (有・ <del>無</del> )			
	フロートスイッチの確認	異常 (有・ <del>無</del> )			
【特記事項】					
<p style="font-size: 1.2em; font-family: cursive;">特に異常有しません</p>					



嬉野台生涯教育センター 様

2月度汚水処理施設管理結果集計表

現場名 嬉野台生涯教育センター

令和 5年 2月 28日





## 計量証明書

2023年2月14日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年2月3日 採取時刻 12時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m<sup>3</sup>/日 人槽 1400人  
試料名 浄化槽放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
*透視度 (度)	30 以上	JIS K0102-9
*臭気	微下水臭	JIS K0102-10.1
*外観(色相)	微黄色	JIS K0102-8
水素イオン濃度(pH)	7.5 (25°C)	JIS K0102-12.1
浮遊物質(SS) (mg/L)	1 未満(定量限界)	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表9
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	9.1	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	2.3	JIS K0102-21, 32.3
塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> ) (mg/L)	63	JIS K0102-35.2
窒素含有量 (mg/L)	31	JIS K0102-45.2
リン含有量 (mg/L)	4.2	JIS K0102-46.3.1
*大腸菌群数 (個/mL)	30 未満(定量限界)	JIS K0102-72.3

備考:

(\*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)







嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5 年 2 月 3 日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候:	曇り	気温:	7 °C	作業時間			
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	3122.9 m <sup>3</sup>				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	10 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		
	流入水 pH	7.2		スカム発生状況	有・無		
	荒目スクリーン	良・否		エアールフトポンプの状況	良・否		
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否		
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0	kg	
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0	m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0	m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4	A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5	A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4	A	
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0	A	
曝気槽	水温	9 °C	放流水	曝気ブローNo.2	17.0	A	
	pH	7.2		消泡ポンプ	故障		
	DO	1.0 mg/l	水温	8 °C			
	SV <sub>30</sub>	- %	色相	微黄色			
	MLSS	1,000 mg/l	臭気	有・無			
	臭気・泡の発生	有・無	pH	7.0			
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上			
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1	mg/l		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)				
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアールフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時					
	返送汚泥濃度	3500 mg/l					
接触酸化槽	水温	8 °C	又、処理状況異常有りません				
	pH	7.2					
	DO	5.0 mg/l					
	曝気の状況	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ	実施年月日	令和 5 年 2 月 6 日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候:	晴	気温:	℃	作業時間	12:30 ~ 13:15		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	3133.5 m <sup>3</sup>				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	10	℃	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.1			スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良	否		エアールフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良	否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良	否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0	kg
	液面スイッチ点検	良	否		余剰汚泥引抜量	0	m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良	否		汚泥処分量	0	m <sup>3</sup>
	浮遊物	有	無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4	A
計量槽	計量ぜきの状況	良	否		調整ポンプNo.2	5.5	A
	返送ぜきの状況	良	否		調整ブロワー	5.5	A
	移送量	6.5	m <sup>3</sup> /時	曝気ブロワーNo.1	17.0	A	
曝気槽	水温	9	℃	放流水	曝気ブロワーNo.2	17.0	A
	pH	7.2			消泡ポンプ	故障	
	DO	1.5	mg/ℓ	水温	9	℃	
	SV <sub>30</sub>	-	%	色相	微黄色		
	MLSS	1000	mg/ℓ	臭気	有・無		
	臭気・泡の発生	有	無	pH	7.2		
	曝気の状況	良	否	透視度	50cm以上		
	消泡ノズルの状況	良	否	残留塩素	0.1	mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良	否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)			
	スカム発生状況	有	無				
	スカム除去装置の状況	良	否				
	エアールフトポンプの状況	良	否				
	返送汚泥量	4.5	m <sup>3</sup> /時				
	返送汚泥濃度	2520	mg/ℓ				
接触酸化槽	水温	9	℃	処理状況異常有りません			
	pH	7.0					
	DO	5.0	mg/ℓ				
	曝気の状況	良	否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5 年 2 月 9 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	(0)	気温:	9 °C	作業時間	14:00 ~ 14:45
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2139.0 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	10 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否	余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否	汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無	調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.5 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	9 °C	放流水	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.0		消泡ポンプ	故障
	DO	2.0 mg/ℓ	水温	9 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ	臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無	pH	7.2	
	曝気状況	良・否	透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常有りOK		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	2500 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	9 °C			
	pH	7.0			
	DO	5.0 mg/ℓ			
	曝気状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ	実施年月日	令和 5 年 2 月 13 日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候:	雨	気温:	8 ℃	作業時間	
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2166.7 m <sup>3</sup>		
実施事項	実施結果	実施事項	実施結果		
スクリーン	水温	10 ℃	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・(無)
	荒目スクリーン	(良)・否		エアークリフトポンプの状況	(良)・否
	流入水路の上昇	(良)・否		越流ぜきの状況	(良)・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	(良)・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	(良)・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	(良)・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・(無)		調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	(良)・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	(良)・否		調整ブロー	5.5 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	9 ℃		曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.0		消泡ポンプ	故障
	DO	2.0 mg/ℓ		放流水	水温
	SV <sub>30</sub>	- %	色相		微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ	臭気		有・(無)
	臭気・泡の発生	有・(無)	pH		7.2
	曝気の状況	(良)・否	透視度		50cm以上
消泡ノズルの状況	良・(否)	残留塩素	0.1 mg/ℓ		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・(無)	処理状況異常有りません		
	スカム除去装置の状況	(良)・否			
	エアークリフトポンプの状況	(良)・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	3500 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	9 ℃			
	pH	7.0			
	DO	5.0 mg/ℓ			
	曝気の状況	(良)・否			



嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ	実施年月日	令和 5 年 2 月 16 日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: <4>	気温: 5 ℃	作業時間	12:00 ~ 12:50		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2172.2 m <sup>3</sup>		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	7 ℃	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.9		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無			
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		調整ブロー	5.5 A
曝気槽	水温	5 ℃	曝気ブロー	曝気ブローNo.1	17.0 A
	pH	7.3		曝気ブローNo.2	17.0 A
	DO	1.5 mg/ℓ	放流水	消泡ポンプ	故障
	SV <sub>30</sub>	- %		水温	5 ℃
	MLSS	1000 mg/ℓ		色相	微黄色
	臭気・泡の発生	有・無		臭気	有・無
	曝気の状況	良・否		pH	7.2
	消泡ノズルの状況	良・否		透視度	50cm以上
		残留塩素	0.1 mg/ℓ		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常有りせん		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	2500 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	5 ℃			
	pH	7.3			
	DO	5.0 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和5年2月21日		
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]		
天候:	晴	気温:	作業時間	12:20 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]		流水流量積算値	2207.0 m <sup>3</sup>		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果	
スクリーン	水温	7 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.5 A	
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	6 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.2		消泡ポンプ	故障	
	DO	1.5 mg/l	放流水	水温	5 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.0	
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアリフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時				
	返送汚泥濃度	3500 mg/l				
接触酸化槽	水温	6 °C	処理状況異常有りませぬ			
	pH	7.2				
	DO	5.0 mg/l				
	曝気の状況	良・否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5年 2月 24日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候:	曇	気温:	7	°C			
作業時間	13:55 ~ 14:35						
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	22/5.2 m <sup>3</sup>				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	7	°C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良	・ 否
	流入水 pH	7.4			スカム発生状況	有	・ 無
	荒目スクリーン	良	・ 否		エアールフトポンプの状況	良	・ 否
	流入水路の上昇	良	・ 否		越流ぜきの状況	良	・ 否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良	・ 否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0	kg
	液面スイッチ点検	良	・ 否		余剰汚泥引抜量	0	m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良	・ 否		汚泥処分量	0	m <sup>3</sup>
	浮遊物	有	・ 無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4	A
計量槽	計量ぜきの状況	良	・ 否		調整ポンプNo.2	5.5	A
	返送ぜきの状況	良	・ 否		調整ブロー	5.5	A
	移送量	6.5	m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0	A
曝気槽	水温	6	°C	曝気ブローNo.2	曝気ブローNo.2	17.0	A
	pH	7.0			消泡ポンプ	故障	
	DO	1.5	mg/l	放流水	水温	5	°C
	SV <sub>30</sub>	-	%		色相	微黄色	
	MLSS	1000	mg/l		臭気	有	・ 無
	臭気・泡の発生	有	・ 無		pH	7.0	
	曝気の状況	良	・ 否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良	・ 否		残留塩素	0.1	mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良	・ 否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常ありません			
	スカム発生状況	有	・ 無				
	スカム除去装置の状況	良	・ 否				
	エアールフトポンプの状況	良	・ 否				
	返送汚泥量	4.5	m <sup>3</sup> /時				
	返送汚泥濃度	2500	mg/l				
接触酸化槽	水温	7	°C				
	pH	7.0					
	DO	4.0	mg/l				
	曝気の状況	良	・ 否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5 年 2 月 28 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	13 ℃	作業時間	12:30 ~ 13:15
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2255.0 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	10 ℃	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.2		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.5 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時	曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	10 ℃	曝気ブローNo.2	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.2		消泡ポンプ	故障
	DO	1.5 mg/ℓ	放流水	水温	8 ℃
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.2
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/ℓ
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	2500 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	10 ℃	処理状況異常有りませぬ		
	pH	7.2			
	DO	4.5 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			

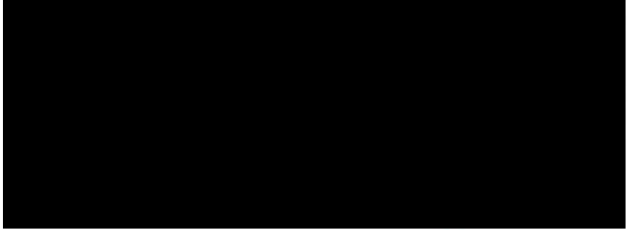
嬉野台生涯教育センター 第一キャンプ場(炊事場)

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	100人 5m <sup>3</sup> /日 90mg/ℓ	実施年月日	令和5年2月9日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温: 8℃	作業時間	14:10 ~ 14:45		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
沈殿分離室	流入水 pH	6.3	消毒装置	滅菌器の状況	良・否
	槽の状況	良・否		消毒剤の補給量	1.0 kg
	引抜き可否	要・否	ブロー	音・振動・熱	良・否
接触曝気室	水温	7℃	放流水	作動状況	良・否
	pH	7.5		水温	7℃
	DO	6.0 mg/ℓ		色相	微黄色
	色調	良・否		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.2
	曝気状況	良・否		透視度	50cm以上
沈殿室	スカム発生状況	有・無	水	残留塩素	0.1 mg/ℓ
	越流ぜきの状況	良・否		塩素イオン濃度	40 mg/ℓ
【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)					
処理状況異常有りせん					

# 定期点検業務報告書

検印 [Redacted]

施設名	嬉野台生涯教育センター 中継ポンプ槽	点検者	
点検日	令和 5年 2月 16日 (木)		
ポンプ型式	1号	80DLJ61.5	2号
ポンプ電圧	200V	ポンプ出力	1.5kW
	点検項目	状況	備考
マ ン ホ ー ル 内 部	マンホール蓋等の外観	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)	
	スカムの状況等	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)	
	堆積物の状況等	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)	
	異常な水位の上昇	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)	
	ポンプの稼働状況	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)	
	逆止弁の動作状況	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)	
	フロートスイッチの確認	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)	
【特記事項】			
<p style="font-size: 1.2em; font-family: cursive;">特に異常ありません</p>			



嬉野台生涯教育センター 様

3 月 度 汚 水 処 理 施 設 管 理 結 果 集 計 表

現 場 名 嬉野台生涯教育センター

令和 5 年 3 月 3 / 日



## 計 量 証 明 書

2023年3月14日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年3月3日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
*透視度 (度)	30 以上	JIS K0102-9
*臭気	微下水臭	JIS K0102-10.1
*外観(色相)	微黄色	JIS K0102-8
水素イオン濃度(pH)	7.4 (24℃)	JIS K0102-12.1
浮遊物質(SS) (mg/L)	1 未満(定量限界)	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表9
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	11	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	1.4	JIS K0102-21, 32.3
塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> ) (mg/L)	60	JIS K0102-35.2
窒素含有量 (mg/L)	37	JIS K0102-45.2
リン含有量 (mg/L)	4.7	JIS K0102-46.3.1
*大腸菌群数 (個/mL)	30 未満(定量限界)	JIS K0102-72.3
アンモニア性窒素 (mg/L)	33	JIS K0102-42.2
亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.46	JIS K0102-43.1.1
硝酸性窒素 (mg/L)	2.9	JIS K0102-43.2.1

備考:

(\*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)



## 計 量 証 明 書

2023年3月14日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年3月3日  
 採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分  
 施設名 嬉野台生涯教育センター  
 試料名 浄化槽放流水

採取区分 貴採取  
 容量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
窒素含有量 (mg/L)	37	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	4.6	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	
備考: 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。		

# 計 量 証 明 書

2023年3月27日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年3月16日 採取時刻 10時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	13	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

## 計 量 証 明 書

2023年3月27日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年3月16日  
 採取時刻 10時00分, 13時00分, 16時00分 採取区分 貴採取  
 施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
 試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
窒素含有量 (mg/L)	34	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	4.6	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考:  
試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

# 計 量 証 明 書

2023年4月11日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年3月30日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	16	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

# 計 量 証 明 書

2023年4月11日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年3月30日  
採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分  
施設名 嬉野台生涯教育センター  
試料名 浄化槽 放流水  
採取区分 貴採取  
容量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
窒素含有量 (mg/L)	36	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	5.0	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考：  
試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

# 浄化槽清掃記録票

お客様コード			清掃実施年月日	5年 3月 27日	
建築物	名称	嬉野台生涯教育センター様		浄化槽管理者	
	住所又は所在地	加東市下久米1227-18			電話
浄化槽	大きさ	1400人槽	190 m <sup>3</sup> /日	処理方式	合併:分流方式長時間曝気式生物接触酸化方槽
浄化槽保守点検業者		氏名		電話	
				清掃担当者	

業	内容	単 位 装 置 等		単 位 装 置 等		単 位 装 置 等					
			清掃の有無		清掃の有無		清掃の有無				
作	通	流入管渠	済・未了	小	嫌気ろ床槽	済・未了	合	スクリーン設備	済・未了		
		インバートます	済・未了		接触曝気槽	済・未了		沈殿分離槽	済・未了		
		移流管・移流口	済・未了		汙床(逆洗)	済・未了		流入ポンプ槽	済・未了		
		流出口	済・未了		散気装置・曝気攪拌装置	済・未了		流量調整槽	済・未了		
		放流管渠	済・未了		沈殿槽	済・未了		計量分水装置	済・未了		
	単	沈殿分離室	済・未了		合	越流せき		済・未了	併	沈殿槽	済・未了
		曝気室	済・未了			消毒槽		済・未了		越流せき	済・未了
		散気装置・曝気攪拌装置	済・未了			沈殿分離槽		済・未了		消毒槽	済・未了
		沈殿室	済・未了			流入ポンプ槽		済・未了		排水ポンプ槽	済・未了
		越流せき	済・未了			排水ポンプ槽		済・未了		汚泥濃縮貯留槽	済・未了
独	消毒室	済・未了	併			槽	汚泥貯留槽	済・未了			
	接触曝気室	済・未了					汚泥濃縮槽	済・未了			
	汙床(逆洗)	済・未了					中継ポンプ槽	済・未了			

搬出浄化槽汚泥の処分先	北播衛生事務組合	浄化槽汚泥引き抜き量	10.5 m <sup>3</sup>	
特記	所見	_____		
	連絡事項	_____		
浄化槽	名称		代表者名	
清掃業者	所在地		許可年月日 許可番号	

# 浄化槽清掃記録票

お客様コード		[REDACTED]	清掃実施年月日	5年 3月 7日	
建築物	名称	嬉野台生涯教育センター様		浄化槽管理者	[REDACTED]
	住所又は所在地	加東市下久米1227-18			電話
浄化槽	大きさ	100人槽	5 m <sup>3</sup> /日	処理方式	単独・分離接触ばい気
浄化槽保守点検業者		氏名	[REDACTED]	電話	[REDACTED]
				清掃担当者	[REDACTED]

作業内容	単位装置等		清掃の有無		作業内容	単位装置等		清掃の有無		
	装置名	清掃状況	装置名	清掃状況		装置名	清掃状況	装置名	清掃状況	
共通	流入管渠	済・未了	嫌気ろ床槽	済・未了	合併処理浄化槽	スクリーン設備	済・未了	/	/	
	インバートます	済・未了	接触曝気槽	済・未了		沈殿分離槽	済・未了			
	移流管・移流口	済・未了	汙床(逆洗)	済・未了		流入ポンプ槽	済・未了			
	流出口	済・未了	散気装置・曝気攪拌装置	済・未了		流量調整槽	済・未了			
	放流管渠	済・未了	沈殿槽	済・未了		計量分水装置	済・未了			
	単独槽	沈殿分離室	済・未了	越流せき		済・未了	沈殿槽			済・未了
		曝気室	済・未了	消毒槽		済・未了	越流せき			済・未了
		散気装置・曝気攪拌装置	済・未了	沈殿分離槽		済・未了	消毒槽			済・未了
		沈殿室	済・未了	流入ポンプ槽		済・未了	排水ポンプ槽			済・未了
		越流せき	済・未了	排水ポンプ槽		済・未了	汚泥濃縮貯留槽			済・未了
消毒室		済・未了			汚泥貯留槽	済・未了				
接触曝気室		済・未了			汚泥濃縮槽	済・未了				
汙床(逆洗)		済・未了			中継ポンプ槽	済・未了				

搬出浄化槽汚泥の処分先	北播衛生事務組合	浄化槽汚泥引き抜き量	3.5 m <sup>3</sup>
-------------	----------	------------	--------------------

特記	所見	水張り	
	連絡事項	_____	

浄化槽 清掃業者	名称	[REDACTED]	代表者名	[REDACTED]
	所在地	[REDACTED]	許可年月日 許可番号	[REDACTED]

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5 年 3 月 3 日			
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]			
天候:	晴	気温:	9 °C	作業時間		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]			
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]			
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2260.3 m <sup>3</sup>			
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果	
スクリーン	水温	7 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアールフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.5 A	
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	7 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.0	消泡ポンプ	故障		
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	8 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.4	
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0. / mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアールフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時				
	返送汚泥濃度	3500 mg/l				
接触酸化槽	水温	7 °C	処理状況異常有なし			
	pH	7.3				
	DO	2.0 mg/l				
	曝気の状態	良・否				



嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l	実施年月日	令和 5年 3月 7日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温: 14 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	3307.0 m <sup>3</sup>		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	10 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	8.3		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消濁汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	8 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.3	消泡ポンプ	故障	
	DO	1.5 mg/l	放流水	水温	8 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.3
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無	処理状況異常有りなし		
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	3500 mg/l			
接触酸化槽	水温	7 °C			
	pH	7.4			
	DO	3.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和 5 年 3 月 10 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]	
天候: 晴	気温:	20 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00	
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]	
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検印	[REDACTED]	
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	33/2.6 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	12 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	10 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.3	消泡ポンプ	故障	
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	11 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.4
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常有りせし	
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	2700 mg/l			
接触酸化槽	水温	10 °C			
	pH	7.3			
	DO	1.8 mg/l			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和5年8月13日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]	
天候:	晴	気温:	11 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]	
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検印	[REDACTED]	
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	2227.0 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	11 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	9 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	7.3	消泡ポンプ	故障	
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	10 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.4
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0./mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)	
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	2700 mg/l			
接触酸化槽	水温	9 °C	処理状況異常有なし		
	pH	7.4			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和 5 年 0 月 16 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候: 晴	気温:	15 °C	作業時間	9:20 ~ 10:10	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	3339.9 m	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	10 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.7		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機 械 室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計 量 槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝 気 槽	水温	10 °C	放 流 水	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.4		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/l	水温	10 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l	臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無	pH	7.5	
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	3600 mg/l			
接 触 酸 化 槽	水温	10 °C	処理状況異常有り也		
	pH	7.3			
	DO	1.5 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和 5 年 3 月 20 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	17 °C	作業時間	15:00 ~ 15:40
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2297.2	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	12 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	12 °C	曝気ブローNo.2	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.4		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	11 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.5
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0. /mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
接触酸化槽	返送汚泥濃度	2600 mg/l	処理状況異常有(2人)		
	水温	11 °C			
	pH	7.4			
	DO	1.5 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和 5年 3月 23日		
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]		
天候:	雨	気温:	17 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2425.0 m <sup>3</sup>		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果	
スクリーン	水温	12 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアールフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否	汚泥管理	余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A	
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	12 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A		
	pH	7.4	消泡ポンプ	故障		
	DO	1.5 mg/l	放流水	水温	12 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.5	
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアールフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時				
	返送汚泥濃度	2500 mg/l				
接触酸化槽	水温	12 °C	処理状況異常有るせし			
	pH	7.4				
	DO	2.0 mg/l				
	曝気の状態	良・否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5 年 0 月 27 日		
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]		
天候:	晴	気温:	16 °C	作業時間	12:25 ~ 13:15	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2507.0 m <sup>3</sup>		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果	
スクリーン	水温	13 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A	
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	13 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A		
	pH	7.2	消泡ポンプ	故障		
	DO	1.5 mg/ℓ	放流水	水温	13 °C	
	SV <sub>30</sub>	— %		色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.5	
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアリフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時				
	返送汚泥濃度	2500 mg/ℓ				
接触酸化槽	水温	13 °C	処理状況異常有りません			
	pH	7.2				
	DO	2.0 mg/ℓ				
	曝気の状況	良・否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和 5年 3月 30日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	19 °C	作業時間	12:00 ~ 13:00
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2559.9 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	13 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	8.2		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアールフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	12 °C	放流水	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.4		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/l	水温	12 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l	臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無	pH	7.4	
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0. / mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常有リマセシ		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアールフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	2500 mg/l			
接触酸化槽	水温	12 °C			
	pH	7.5			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			



# 定期点検業務報告書

検印 XXXXXXXXXX

施設名	嬉野台生涯教育センター 中継ポンプ槽			点検者	XXXXXXXXXX
点検日	令和 5 年 3 月 13 日 (月)				
ポンプ型式	1号	80DLJ61.5	2号	80DLA61.5	
ポンプ電圧	200V	ポンプ出力		1.5kW	
	点検項目	状況	備考		
マ ン ホ ー ル 内 部	マンホール蓋等の外観	異常 (有・ <del>無</del> )			
	スカムの状況等	異常 (有・ <del>無</del> )			
	堆積物の状況等	異常 (有・ <del>無</del> )			
	異常な水位の上昇	異常 (有・ <del>無</del> )			
	ポンプの稼働状況	異常 (有・ <del>無</del> )			
	逆止弁の動作状況	異常 (有・ <del>無</del> )			
	フロートスイッチの確認	異常 (有・ <del>無</del> )			
【特記事項】					
<p style="font-size: 1.2em;">特に異常有はなし</p>					

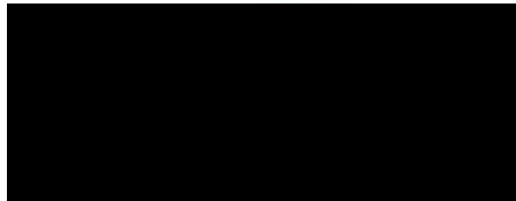


嬉野台生涯教育センター 様

4月度汚水処理施設管理結果集計表

現場名 嬉野台生涯教育センター

令和 5 年 4 月 30 日



## 計 量 証 明 書

2023年5月1日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年4月14日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
*透視度 (度)	30 以上	JIS K0102-9
*臭気	微下水臭	JIS K0102-10.1
*外観(色相)	微黄色	JIS K0102-8
水素イオン濃度(pH)	7.4 (24℃)	JIS K0102-12.1
浮遊物質(SS) (mg/L)	2	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表9
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	9.6	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	1.7	JIS K0102-21, 32.3
塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> ) (mg/L)	46	JIS K0102-35.2
窒素含有量 (mg/L)	36	JIS K0102-45.2
リン含有量 (mg/L)	8.1	JIS K0102-46.3.1
*大腸菌群数 (個/mL)	30 未満(定量限界)	JIS K0102-72.3

備考:

(\*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)

# 計 量 証 明 書

2023年5月1日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年4月14日  
採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
窒素含有量 (mg/L)	37	JIS K0102-45.2
リン含有量 (mg/L)	8.4	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考：  
試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

## 計 量 証 明 書

2023年5月9日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年4月28日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	5.8	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

# 計量証明書

2023年5月9日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年4月28日  
採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分  
施設名 嬉野台生涯教育センター  
試料名 浄化槽放流水  
採取区分 貴採取  
容 量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
窒素含有量 (mg/L)	2.9	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	2.5	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考: 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕 様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5 年 4 月 4 日		
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温:	20 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検 印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	3606.0 m <sup>3</sup>		
	実 施 事 項	実 施 結 果		実 施 事 項	実 施 結 果	
スクリーン	水温	14 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.7		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消 毒	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否	汚 泥 管 理	余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無	機 械 室	調整ポンプNo.1	5.3 A	
計 量 槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A	
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝 気 槽	水温	14 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A		
	pH	7.3	消泡ポンプ	故 障		
	DO	1.0 mg/ℓ	放 流 水	水温	15 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.4	
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0./mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアークリフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時				
	返送汚泥濃度	3800 mg/ℓ				
接 触 酸 化 槽	水温	14 °C	処理状況異常有りませし			
	pH	7.4				
	DO	1.0 mg/ℓ				
	曝気の状態	良・否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5年 4月 7日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	雨	気温:	16 °C	作業時間	14:20 ~ 15:15
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2625.8 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	14 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.5		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	13 °C	放流水	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.4		消泡ポンプ	故障
	DO	1.6 mg/ℓ	水温	13 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ	臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無	pH	7.4	
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアークリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	2700 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	13 °C	処理状況異常有りせん		
	pH	7.5			
	DO	2.0 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			



嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕 様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和 5年 4月 11日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]	
天候:	晴	気温:	20 °C	作業時間	14:05 ~ 15:20
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]	
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検 印	[REDACTED]	
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	2689.9 m <sup>3</sup>	
	実 施 事 項	実 施 結 果		実 施 事 項	実 施 結 果
スクリーン	水温	14 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.7		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消 毒	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否	汚 泥 管 理	余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機 械 室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計 量 槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝 気 槽	水温	13 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.4	消泡ポンプ	故 障	
	DO	1.0 mg/l	放 流 水	水温	14 °C
	SV <sub>30</sub>	— %		色相	微黄色
	MLSS	1020 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.5
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0. / mg/l
第 一 沈 殿 槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)	
	スカム発生状況	有・無	処理状況異常有りせん		
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.6 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	2700 mg/l			
接 触 酸 化 槽	水温	10 °C			
	pH	7.5			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5年 4月 14日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	くもり	気温:	20 °C	作業時間	14:15 ~ 15:00
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	3750.1 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	14 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.2 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	14 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	7.4		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/ℓ	放流水	水温	13 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.6
	曝気状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/ℓ
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常有りません		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	3800 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	13 °C			
	pH	7.5			
	DO	2.5 mg/ℓ			
	曝気状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和5年4月18日		
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]		
天候:	くも	気温:	20 °C	作業時間	14:10 ~ 14:50	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2873.5 m <sup>3</sup>		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果	
スクリーン	水温	14 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.7		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.2 A	
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	15 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A		
	pH	7.5	消泡ポンプ	故障		
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	15 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.5	
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアリフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時				
	返送汚泥濃度	2800 mg/l				
接触酸化槽	水温	15 °C	処理状況異常ありませし			
	pH	7.6				
	DO	2.5 mg/l				
	曝気の状況	良・否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5年 4月 2/日		
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]		
天候:	晴	気温:	24 °C	作業時間	12:30 ~ 13:10	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2964.6 m <sup>3</sup>		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果	
スクリーン	水温	19 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.9		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否	汚泥管理	余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.2 A	
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	18 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A		
	pH	7.4	消泡ポンプ	故障		
	DO	1.0 mg/ℓ	放流水	水温	17 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.5	
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアリフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時				
	返送汚泥濃度	3800 mg/ℓ				
接触酸化槽	水温	17 °C	処理状況異常ありせし			
	pH	7.5				
	DO	1.8 mg/ℓ				
	曝気の状況	良・否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和 5年 4月 25日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候: (曇)	気温:	12 °C	作業時間	12:10 ~ 15:00	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	4002.9 m <sup>3</sup>	
実施事項		実施結果	実施事項		実施結果
スクリーン	水温	15 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否	汚泥管理	余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.3 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	15 °C		曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	7.4		消泡ポンプ	故障
	DO	1.5 mg/l	放流水	水温	14 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.4
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素		0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアークリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	4000 mg/l			
接触酸化槽	水温	14 °C	処理状況異常有り		
	pH	7.5			
	DO	4.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和5年4月28日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	22 °C	作業時間	14:10 ~ 15:00
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	4060.9 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	16 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアールフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	16 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.4		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	16 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.5
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0. / mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアールフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	4000 mg/l			
接触酸化槽	水温	16 °C	処理状況異常有せし		
	pH	7.6			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

# 定期点検業務報告書

検印

施設名	嬉野台生涯教育センター 中継ポンプ槽			点検者	
点検日	令和 5 年 4 月 14 日 (金)				
ポンプ型式	1号	80DLJ61.5	2号	80DLA61.5	
ポンプ電圧	200V	ポンプ出力		1.5kW	
	点検項目	状況	備考		
マ ン ホ ー ル 内 部	マンホール蓋等の外観	異常(有・ <del>無</del> )			
	スカムの状況等	異常(有・ <del>無</del> )			
	堆積物の状況等	異常(有・ <del>無</del> )			
	異常な水位の上昇	異常(有・ <del>無</del> )			
	ポンプの稼働状況	異常(有・ <del>無</del> )			
	逆止弁の動作状況	異常(有・ <del>無</del> )			
	フロートスイッチの確認	異常(有・ <del>無</del> )			
【特記事項】					
<p style="font-size: 1.2em;">特に異常有りません</p>					

異常ありませんでした。

嬉野台生涯教育センター 様

5 月度汚水処理施設管理結果集計表

現場名 嬉野台生涯教育センター

令和 5 年 5 月 3 / 日



## 計 量 証 明 書

2023年5月23日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年5月12日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
*透視度 (度)	30 以上	JIS K0102-9
*臭気	微下水臭	JIS K0102-10.1
*外観(色相)	微黄色	JIS K0102-8
水素イオン濃度(pH)	7.2 (24℃)	JIS K0102-12.1
浮遊物質(SS) (mg/L)	2	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表9
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	4.4	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	1.7	JIS K0102-21, 32.3
塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> ) (mg/L)	28	JIS K0102-35.2
窒素含有量 (mg/L)	2.2	JIS K0102-45.2
リン含有量 (mg/L)	1.5	JIS K0102-46.3.1
*大腸菌群数 (個/mL)	30 未満(定量限界)	JIS K0102-72.3

備考:

(\*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)



## 計 量 証 明 書

2023年6月5日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年5月26日 採取時刻 10時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	12	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

# 計 量 証 明 書

2023年6月5日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2023年5月26日  
採取時刻 10時00分, 13時00分, 16時00分 採取区分 貴採取  
施設名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m<sup>3</sup>/日 人 槽 1400人  
試料名 浄化槽 放流水 所 在 地 加東市下久米1227-18

計 量 の 対 象	計 量 の 結 果	計 量 の 方 法
窒素含有量 (mg/L)	26	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	4.6	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考: 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和 5年 5月 / 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	2 / °C	作業時間	12:00 ~ 13:00
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	4096.0 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	17 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無			
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		調整ブロー	5.5 A
曝気槽	水温	17 °C		曝気ブローNo.1	17.0 A
	pH	7.4		曝気ブローNo.2	17.0 A
	DO	1.0 mg/l		消泡ポンプ	故障
	SV <sub>30</sub>	- %	放流水	水温	17 °C
	MLSS	1000 mg/l		色相	微黄色
	臭気・泡の発生	有・無		臭気	有・無
	曝気の状況	良・否		pH	7.5
	消泡ノズルの状況	良・否		透視度	50cm以上
		残留塩素		0. / mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	4000 mg/l			
接触酸化槽	水温	17 °C	処理状況異常ありません		
	pH	7.5			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和5年5月4日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	24 °C	作業時間	14:00 ~ 14:50
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	4132.4 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	17 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	8.3		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.5 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	17 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.4		消泡ポンプ	故障
	DO	1.6 mg/ℓ	放流水	水温	19 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.5
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/ℓ
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常ありません		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアークリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	4000 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	17 °C			
	pH	7.5			
	DO	2.5 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和 5年 5月 9日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	2/ °C	作業時間	12:10 ~ 13:00
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	4352.1 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	20 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	8.0		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.5 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.5 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	19 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.3		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	19 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.0
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0-/mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)	
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	4000 mg/l			
接触酸化槽	水温	19 °C	処理状況異常有(注)		
	pH	7.3			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5 年 5 月 12 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]	
天候: 晴	気温:	22 °C	作業時間	14:10 ~ 15:00	
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]	
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検印	[REDACTED]	
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	4438.6 m <sup>3</sup>	
実施事項		実施結果	実施事項		実施結果
スクリーン	水温	21 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.4		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無		調整ポンプNo.1	5.5 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.5 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	18 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.3		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/ℓ		放流水	水温
	SV <sub>30</sub>	- %	色相		微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ	臭気		有・無
	臭気・泡の発生	有・無	pH		7.4
	曝気の状態	良・否	透視度		50cm 以上
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0. / mg/ℓ		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	4000 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	18 °C	処理状況異常有りせし		
	pH	7.4			
	DO	1.6 mg/ℓ			
	曝気の状態	良・否			



嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ	実施年月日	令和 5年 5月 16日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温: 26 °C	作業時間	14:15 ~ 14:55		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	4530. / m <sup>3</sup>		
実施事項		実施結果	実施事項		実施結果
スクリーン	水温	18 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無		調整ポンプNo.1	5.5 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.5 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	19 °C		曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	7.3		消泡ポンプ	故障
	DO	0.6 mg/ℓ		放流水	水温
	SV <sub>30</sub>	- %	色相		微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ	臭気		有・無
	臭気・泡の発生	有・無	pH		7.4
	曝気の状況	良・否	透視度		50cm以上
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0. / mg/ℓ		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常有りせし		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	4000 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	19 °C			
	pH	7.4			
	DO	1.6 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5年 5月 19日		
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]		
天候: 雨	気温:	19 °C	作業時間	14:10 ~ 15:00		
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]		
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検印	[REDACTED]		
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	4586.0 m <sup>3</sup>		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果	
スクリーン	水温	18 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.7		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.3 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A	
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	19 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.5		消泡ポンプ	故障	
	DO	2.4 mg/ℓ	放流水	水温	18 °C	
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.3	
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0./mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)  処理状況異常有りせし		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアリフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時				
	返送汚泥濃度	4000 mg/ℓ				
接触酸化槽	水温	18 °C				
	pH	7.4				
	DO	2.0 mg/ℓ				
	曝気の状況	良・否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5年 5月 23日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候: 晴	気温:	2/ ℃	作業時間	12:00 ~ 13:00	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	4628.4 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	18 ℃	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否	余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>	
	攪拌状況	良・否	汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>	
	浮遊物	有・無			
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.1	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.3 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		調整ブロー	5.4 A
曝気槽	水温	19 ℃	曝気ブロー	曝気ブローNo.1	17.0 A
	pH	7.3		曝気ブローNo.2	17.0 A
	DO	1.0 mg/ℓ	放流水	消泡ポンプ	故障
	SV <sub>30</sub>	- %		水温	19 ℃
	MLSS	1000 mg/ℓ		色相	微黄色
	臭気・泡の発生	有・無		臭気	有・無
	曝気の状況	良・否		pH	7.3
	消泡ノズルの状況	良・否		透視度	50cm以上
		残留塩素	0 / mg/ℓ		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアークリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	4000 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	19 ℃	処理状況異常有りせし		
	pH	7.3			
	DO	1.5 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/l		実施年月日	令和 5年 5月 26日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	24 °C	作業時間	12:10 ~ 12:50
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	4705.4 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	19 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.5 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.3 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	19 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.2	消泡ポンプ	故障	
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	19 °C
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.3
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/l		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	4000 mg/l			
接触酸化槽	水温	19 °C	処理状況異常有はせん		
	pH	7.3			
	DO	1.5 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m <sup>3</sup> /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 5年 5月 20日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	曇り	気温: 20 ℃	作業時間	9:15 ~ 10:00	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	4791.0 m <sup>3</sup>	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	19 ℃	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.7		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m <sup>3</sup>
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m <sup>3</sup>
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.5 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.2 A
	移送量	6.5 m <sup>3</sup> /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	20 ℃		曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.3	放流水	消泡ポンプ	故障
	DO	2.5 mg/ℓ		水温	20 ℃
	SV <sub>30</sub>	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.3
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/ℓ
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)	
	スカム発生状況	有・無	処理状況異常有はせん		
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアークリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m <sup>3</sup> /時			
	返送汚泥濃度	4000 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	20 ℃			
	pH	7.3			
	DO	1.0 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター 第一キャンプ場(炊事場)

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕 様	100人 5m <sup>3</sup> /日 90mg/l	実施年月日	令和 5 年 5 月 22 日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者			
天候: 晴	気温: 26 °C	作業時間	14:10 ~ 14:50		
管理士氏名:		作業者名			
浄化槽管理士番号		検 印			
実 施 事 項		実 施 結 果	実 施 事 項		実 施 結 果
沈殿分離室	流入水 pH	6.8	消毒装置	滅菌器の状況	良・否
	槽の状況	良・否		消毒剤の補給量	1.0 kg
	引抜き可否	要・否		ブ ロ ワ	音・振動・熱
接 触 曝 気 室	水温	18 °C	作動状況		良・否
	pH	7.4	放 流 水	水温	18 °C
	DO	2.8 mg/l		色相	微黄色
	色調	良・否		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.9
	曝気状況	良・否		透視度	50cm以上
沈殿室	スカム発生状況	有・無		残留塩素	0.1 mg/l
	越流ぜきの状況	良・否	塩素イオン濃度	37 mg/l	
【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)					
<p style="font-size: 1.2em;">処理状況異常有りません</p>					

# 定期点検業務報告書

検印

印

施設名	嬉野台生涯教育センター 中継ポンプ槽	点検者	
点検日	令和 5年 5月 26日 (26)		
ポンプ型式	1号	80DLJ61.5	2号
			80DLA61.5
ポンプ電圧	200V	ポンプ出力	1.5kW
	点検項目	状況	備考
マ ン ホ ー ル 内 部	マンホール蓋等の外観	異常 (有・ <del>無</del> )	
	スカムの状況等	異常 (有・ <del>無</del> )	
	堆積物の状況等	異常 (有・ <del>無</del> )	
	異常な水位の上昇	異常 (有・ <del>無</del> )	
	ポンプの稼働状況	異常 (有・ <del>無</del> )	
	逆止弁の動作状況	異常 (有・ <del>無</del> )	
	フロートスイッチの確認	異常 (有・ <del>無</del> )	

【特記事項】

特に異常有りません